

整理番号	HT28152	分野	医歯薬学・生活	キーワード:和漢薬
------	---------	----	---------	-----------

富山大学

和漢薬ってこんなに身近にあったんだ！ ～五感を使って和漢薬体験

先生(代表者)	伏見裕利(ふしみひろし)民族薬物資料館・特命准教授			
自己紹介	生薬は身の回りにある動物、植物、鉱物由来のお薬で、世の中の約1割程度がお薬として使用されています。この1割が、それぞれ独特な個性を持ち、それぞれにあった使用方法があります。まるで人間のようです。伝統医学で使用するお薬は、個性の塊のような気がします。民族薬物資料館には、これらのお薬がたくさんありますので、私はこれらを見るのが好きです。			
開催日時・主な募集対象	平成 28 年 8 月 7 日(日)	(対象)	中学生 高校生	(人数) 20 名
集合場所・時間	富山大学和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館	(集合時間)	9:30	
開催会場	富山大学杉谷キャンパス 和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館 住所:〒930-0194 富山市杉谷 2630 アクセスマップ: http://www.u-toyama.ac.jp/access/sugitani/index.html			



内 容

民族薬物資料館内の展示生薬に直接触れたり、香りを嗅いだり、味わったりしながら、和漢薬を身近に感じてもらい、薬として利用される植物や動物、鉱物が本来持っている力について理解、考察するとともに、自分たち人間が様々な生物の恩恵を受け、自然に生かされていることに気づいてもらうことを主な目的とします。

各講義を通じて、世界の伝統医学について学んでみましょう。その中で特に、日本の民間薬を含む薬草について、その種類や植物の特徴、効能・効果を使い方とともに紹介します。

実習では、民族薬物資料館の展示室で、展示生薬を手に取りながら、原産地や用途等について学習しましょう。香りを嗅いだり、時には味わったりしながら、体験することにより、和漢薬を身近に感じていただきます。また、漢方方剤の葛根湯に配合される7種類の生薬についての選別、鑑定を行なうとともに、どのような生薬が使用されているのか見てみましょう。

また数種類の薬草・ハーブを用いた薬草ブレンドティーづくりは、いくつかのグループに分かれて行ないます。普段口にする甘み成分がどのような構造をしているのか学んでみましょう。さらにお香を体験することにより、心を落ち着けるとともに、生薬の持つリラックス効果を体験してみましょう。

「民族薬物資料館 展示室見学」



「桂枝湯と葛根湯の選別・鑑定」



「薬草ハーブティー作り」



スケジュール		持 ち 物	
9:30~10:00	受付(民族薬物資料館1F)	・筆記用具 (昼食はこちらで用意します。)アレルギーのある方はご自分で昼食の用意をお願いいたします。	
10:00~10:30	開講式(あいさつ、オリエンテーション、自己紹介、 科研費の説明)		
10:30~11:00	①講義「世界の伝統医学の紹介と使用される生薬」		
11:00~11:15	移動・休憩		
11:15~12:00	②実習「民族薬物資料館 展示室見学」		
12:00~13:00	昼食休憩(薬膳弁当、生薬入り茶)		
13:00~13:45	③実習「桂枝湯と葛根湯の選別・鑑定」		
13:45~14:00	移動・休憩		
14:00~14:30	④実習「野外で薬用植物の観察」		
14:30~14:45	移動・休憩		
14:45~15:30	⑤実習「薬草ハーブティー作り」		
15:30~15:45	移動・休憩		
15:45~16:00	⑥実習「お香体験」		
16:00~16:30	学習の振り返り&発表		
	修了式(アンケート記入、和漢薬博士号授与、あいさつ)		
16:30	終了・解散		
			特 記 事 項
			薬膳弁当や薬草ブレンドティーの原材料に、アレルギーを引き起こす食品が含まれる場合があります。受講者には事前にアレルギー調査用紙をお送りしますので、必ず返送してください。

《お問合せ・お申込先》

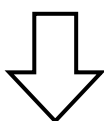
所 属 ・ 氏 名 :	富山大学医薬系事務部 研究協力課 小川 千都世(おがわ ちとせ)
住 所 :	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630
T E L 番 号 :	076-434-7684
F A X 番 号 :	076-434-4656
E - m a i l :	chitose@adm.u-toyama.ac.jp
申 込 締 切 日 :	平成28年7月 21日(木)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月27日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
伏見 裕利	H23-25	基礎研究(C)	23501223	日本民間薬の現地調査と民族薬物データベースの充実



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。